

質 問 書

2023 年 12 月 7 日

「エジプト国エネルギー利用効率改善能力開発プロジェクト(Phase 2)」

(公示日:2023 年 11 月 29 日/調達管理番号:23a00797)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	第 3 章 プロポーザル作成に係る留意事項 2. 業務実施上の条件 (2)業務量の目途(P31) 及び 4. 見積書作成にかかる留意事項 (4)定額計上経費について(4.本邦研修、5. 第 3 国研修)(P34)	定額計上に含まれる「本邦研修に関する業務人月 1.0 人月」は業務量の目途(約 29.15 人月)に含まれ、見積には 28.15 人月を目途に計上することになりますか。 一方で、第 3 国研修に伴う業務人月は、その 28.15 人月に含まれるということでしょうか。	定額計上に含まれる「本邦研修に関する業務人月 1.0 人月」は業務量の目途(約 29.15 人月)に含まれていますので、見積には 28.15 人月を目途に計上をお願いします。又第 3 国研修に伴う業務人月は、その 28.15 人月に含まれています。
2	第 3 章 プロポーザル作成に係る留意事項 2. 業務実施上の条件 (5)対象国の便宜供与(P32)	家具(机・椅子・棚等)と事務機器(コピー機等)は【確認中】となっています。本質問回答期限までに有無はご教示いただけますか。	MoPMR については、COE も含め部屋と家具、コピー機等の提供は可能です。(ただし、MoPMR では、個室は準備できず、他の職員と一緒にの部屋、もしくは会議室等を一時的に利用してもらう事が可能とのこと。) MoERE については、コンサルタント専用の部屋・家具の確保は難しい可能性が高いとのことでした。 また、Phase1 実施時に使用していたプリンター1 台はございます。

3	<p>第2章 特記仕様書(案)</p> <p>【1】本業務に係るプロポーザル作成上の留意点</p> <p>1. 企画・提案を求める水準</p>	<p>「応募者は、本特記仕様書(案)に基づき、発注者が相手国実施機関と討議議事録(以下、「R/D」)で設定したプロジェクトの目標、成果、主な活動に対して、効果的かつ効率的な実施方法及び作業工程を考案し、プロポーザルにて提案してください。」とあります。R/D の共有をお願いできますでしょうか。</p>	<p>共有致します。</p> <p>企画競争説明書3ページ「6. 資料の配付依頼」に記載の手順に従い、請求ください。</p> <p>尚 R/D には機微な情報を含むことがありますので取り扱いには十分ご注意ください。</p>

以上